

Vista 対応 BIOS アップデート方法

Windows vista で RAID カードを使用時に Vista インストール時に Vista 用ドライバを認識しない時にご使用下さい。

***問題がない場合は、以下作業を行う必要はございません。**

起動ディスク作成方法 < Windows XP をご利用の場合 >

『すべてのファイルが表示されるようにする方法』を実行してすべてのファイルが表示されるようにします。

『スタートメニュー』『マイコンピュータ』を開き、フロッピードライブにフォーマットを行なうフロッピーディスクを挿入します。

<フォーマットを行なうとフロッピーに入っていましたデータはすべて削除されます>

「3.5 インチ FD (A:)」を『右クリック』し表示されたメニューから、『フォーマット』を選択します。

フォーマットの画面で、フォーマットオプションの欄は「MS-DOS の起動ディスクを作成する」にチェックを入れ「開始」ボタンをクリックします。

警告画面が表示されたら、『OK』ボタンをクリックします。

『フォーマットが完了しました』と表示されたら、『OK』ボタンをクリックします。

フォーマットの画面に戻りますので『閉じる』ボタンをクリックします。

上記の手順で作成したフロッピーディスクをフロッピードライブに入れ、マイコンピュータの『3.5 インチ FD (A:)』をダブルクリックします。

表示されたフロッピーディスクの中のファイルの内、『Io.sys』『Msdos.sys』

『Command.com』の3ファイル以外のファイルをすべて削除します。

削除が終わったら、『すべてのファイルを表示する方法を元に戻す方法』の手順に従い、表示を初期状態に戻します。

BIOS アップデート方法 < 対象製品型番 *SD-SATA3112-150I
*SD-SATA3112-150I/L*SD-SATA3114-150I*SD-SATA3114-150R >

この作業に必要な機器：本製品を搭載しているパソコンにはフロッピードライブが必要です。データが入っていないフロッピー1枚

《BIOS アップデートでは必ず手順通り行なって下さい。間違えた手順で行なうと本製品が故障致します>>

《 警告：BIOS がお解りにならない場合は本作業を行なわないで下さい 》

型番	ドライバ名	BIOS 名
----	-------	--------

SD-SATA3112-150I	http://www.siliconimage.com/docs/BIO-003112-xxx-4279.zip	b4279.bin
SD-SATA3112-150R	http://www.siliconimage.com/docs/BIO-003112-xxx-4279.zip	r4279.bin
SD-SATA3114-150I	http://www.siliconimage.com/docs/BIO-003114-xxx-_5314.zip	b5314.bin
SD-SATA3114-150R	http://www.siliconimage.com/docs/BIO-003114-xxx_5314.zip	r5314.bin

*b と r を間違えて適用しないで下さい。

下記の URL をクリックして頂きますとフラッシュツールと BIOS プログラムをダウンロード致します。

『フラッシュツール』 http://www.siliconimage.com/docs/UpdFlash_v335.zip

『BIOS』 <http://www.siliconimage.com/docs/BIO-003112-xxx-4279.zip>

下記方法は、例) SD-SATA3112-150R の BIOS アップデートとなりますので、お客様ご使用製品に置き換えして実行して下さい。

上記情報は 2007 年 1 月のものです。最新の情報は Silicon Image のサイトに表記される場合がございます。

【ダウンロードサイト】

<http://www.siliconimage.com/support/>

ダウンロードいたしましたファイルは圧縮されております。そのファイルをダブルクリックして解凍して下さい。

下記方法は、SD-SATA3112-150R の BIOS アップデート例)となりますので、お客様ご使用製品に置き換えして実行して下さい。

解凍したファイルを元に DOS で起動するフロッピーを作成します。

起動 FD(フロッピー) の作成方法に関しましては別紙の『起動フロッピーの作成方法』をご参照下さい。

解凍したファイル内にある『 r4279.bin 』と『 Updflash.exe 』を起動フロッピーにコピーして下さい。

当社製品を取付られているパソコンのフロッピードライブに先ほど作成したフロッピーを入れてから、パソコンの電源を ON にして下さい。

：この時、パソコンの BIOS の設定を変更されている場合は 1st Boot Drive が FDD である事を事前にご確認下さい。

DOS 画面が現れ、『 A:> 』と表示されましたら『 updfash r4279.bin 』と入力し『 Enter 』キーを押します。

その後、下記のような文字が表示されます。

This utility is for flash chip Used

This utility is not flash chip

Continue ? (Y/N) と表示されましたら 『 Y 』 キーを押し、『 Enter 』 キーを押して下さい。

少々お待ち頂きますと 『 Continue to load BIOS? (Y / N) 』 と表示されます。 『 Y 』 キーを押し 『 Enter 』 を押して下さい。

『 Loading for BIOS . . . 』 と表示されます。 2-5 分程お待ち下さい。

次に画面が変わり 『 Verifying BIOS 』 と表示されます。 ここでも 2-3 分お待ち下さい。

『 A:> 』 という表示に変わりましたら本作業は終了となります。 パソコンの電源を OFF にし、その後フロッピーを取り出して下さい。

フロッピーを取り出さないと、次回電源 ON 時もフロッピー内のデータを最初に読みに行き、Windows が起動出来ません。

『 ドライバ更新方法 』

< ドライバを更新する > 上記方法はまず製品を Vista に対応させる為で、ドライバを更新しないと正常に Vista で認識出来ません。

下記方法は、 SD-SATA3112-150R での方法を例)として記載しております。

下記の URL をクリックしドライバをダウンロードして下さい。

『 本製品のドライバ 』 <http://www.siliconimage.com/docs/3x12-vista-x86-logo-13670.zip>

ダウンロードした圧縮ファイルをダブルクリックし解凍して下さい。

Windows をインストールしているドライブ内にある 『 Windows 』 『 SYSTEM32 』

『 Drivers 』 を開き、先ほど解凍したフォルダ内にある 『 Si3112.sys 』 を 『 Drivers 』 にコピーします。

次に 『 デバイスマネージャー 』 を表示し、本製品をダブルクリックします。(SCSI と RAID コントローラー内に本製品は表示されます)

『 ドライバ 』 『 ドライバの更新 』 をクリックします。

『 一覧または特定の場所からインストールする 』 を選択し 『 次へ 』 をクリックします。

『 次の場所で最適のドライバを検索する 』 を選択 『 次の場所を含める 』 にチェックを入れます。

『 リムーバブルメディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索 』 のチェックは外して下さい。その後 『 参照 』 ボタンをクリックします。

解凍したフォルダを選択し『OK』をクリックします。

『検索とインストールのオプションを選んでください』の画面に戻りますので、『次へ』ボタンをクリックします。

『Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していません』と表示が出ますが、『続行』をクリックして続けて下さい。

『ハードウェアの更新ウィザードの完了』の画面が表示されることを確認し、『完了』をクリックします。

完了したらパソコンを再起動して下さい。

『すべてのファイルを表示する方法』

Windows Me、2000、XP の場合

マイコンピュータ マイコンピュータのメニューから「ツール」 - 「フォルダオプション」を選択。

「フォルダオプション」の「表示」タブをクリック。

「すべてのファイルとフォルダを表示する」の左の に、チェックを入れ、

「登録されているファイルの拡張子は表示しない」の 左のチェックを外す。

「保護されたオペレーティングシステムファイルを表示しない（推奨）」の左のチェックをはずします。

（このとき、警告画面が出ますので「はい」ボタンをクリックしてください。）

「OK」をクリックしてフォルダオプションを閉じます。

*上記設定変更を実行した際は、必ず下記操作にて設定を元に戻して下さい。

『すべてのファイルを表示する方法を元に戻す方法』

Windows Me、2000、XP の場合

マイコンピュータ マイコンピュータのメニューから「ツール」 - 「フォルダオプション」を選択。

「フォルダオプション」の「表示」タブをクリック。

「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」の左の にチェックを入れ、

「登録されているファイルの拡張子は表示しない」の 左のチェックを入れます。

「保護されたオペレーティングシステムファイルを表示しない（推奨）」の左のチェッ

クを入れます。

「OK」をクリックしてフォルダオプションを閉じます。